夕刊
臺灣日日新報
五月三十一日

ミカドペン
日本ペン先株式會社

壯絶アッツ島死守

困難下に餘裕綽々

山崎保代部隊長の書翰

【東京電話】嚴寒に堪へ一意克くアッツ島の防衛を守つた山崎保代部隊長は遂に廿九日夜部隊全力を擧げて最後の突撃を敢行し敵米兵の頭上に玉碎した、此の壯絶なる[illegible]われら國民[illegible]して米英擊滅の決意をいよいよ固めるばかりであるが去る三十一日[illegible]から山崎部隊長の書翰が發表された、この書翰は去る四月二十九日の天長節に現地から出された[illegible]一節のもので行文[illegible]しかも[illegible]すところなく古武士の風を紙上に躍如たらしめてゐる、しかも[illegible]下にありながら酒を[illegible]に、[illegible]にひつかけて悠々たる餘裕を示してゐる

拜啓　[illegible]の節益々御清榮[illegible]先づ以て[illegible]の[illegible]を拜し大に私事光榮[illegible]第一線[illegible]の光榮に浴し[illegible]居候、[illegible]在任中の御[illegible]なる[illegible]小官現存する[illegible]向全島將兵士氣旺盛極めて明朗に任務に[illegible]居候次第にて[illegible]に存じ候、先づは[illegible]旁々近況御報告申上候　敬具

天長の佳節　〇〇〇〇　山崎大佐

[illegible]永恭次閣下

追伸[illegible]（酒）と魚（肴）は極めて豊富この點日本一の[illegible]生活振りに御座候　呵々

日本軍の敢闘認む

アッツ島白兵戰、米側發表

【ブエノスアイレス二十八日發同盟】米軍がアッツ島に上陸して以來既に二週間餘を經過したが米國海軍省の發表が[illegible]公報にも拘はらず日本軍は[illegible]大打撃を與へてゐる、米國海軍省は廿八日公報を以て、五月二十六日北太平洋の戰況『米國陸軍部隊はシカゴフ灣西方の高山[illegible]において日本軍と苛烈な白兵戰を演じてゐる』と述べてゐる、なほ米國海軍省の[illegible]公報は二十六日の分で最後の戰況には一切觸れてゐないが公報によればペレーター中尉、ミッチェル中尉並びにライトニング型戰鬪機が米軍の攻撃部隊に協力してゐると傳へられる、米紙のスポークスマンは相變らず[illegible]してゐるが

「戰況は日本軍將兵の敢鬪する白兵戰に入り米軍は手榴彈と銃劍で日本軍陣地に突撃してゐる」と述べ北方の日本軍の敢鬪振りを認めてゐる

陸軍航空通信學校の卒業式

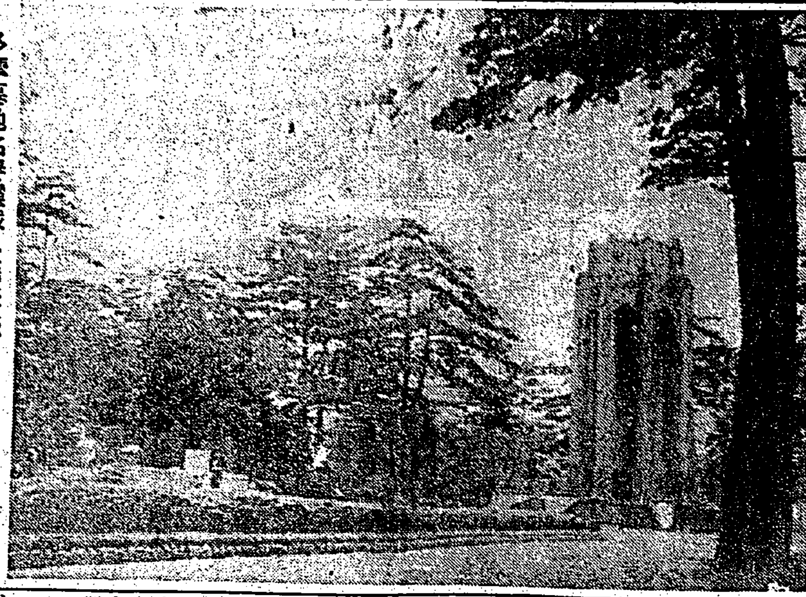
【水戸電話】水戸陸軍航空通信學校の卒業式は三十一日午前十時半から[illegible]において[illegible]の下に擧行された[illegible]授與された[illegible]生は左の六名である

陸軍少將[illegible]　昌田[illegible]
陸軍航空通信[illegible]
軍曹　米山[illegible]
曹長　名取　正[illegible]
伍長　[illegible]
曹長　山本[illegible]
曹長　鈴谷[illegible]

故山本元帥の塋域

多摩墓地の工事進捗

【東京電話】故山本元帥の永久に鎭まりまゐらす塋域に定められる東京府下多磨墓地の『名譽靈域』では去る廿七日[illegible]十名の大工が入り込んで毎日[illegible]から[illegible]木材の[illegible]を[illegible]、[illegible]に圍まれた[illegible]させてゐる、昭和九年[illegible]東郷元帥の[illegible]めまゐらす塋域に[illegible]する山本元帥の[illegible]作所があり[illegible]一方[illegible]千平方米の[illegible]を[illegible]工夫が多[illegible]の[illegible]を[illegible]てゐる、工事は[illegible]日を[illegible]内に控へて三分通りまで進捗してゐる



多摩墓地名譽靈域　左端は東郷元帥の墓

擧國體制の威容顯現

決戰下議會運營の新構想

戰爭は兵火の下、[illegible]は[illegible]き物である、今次戰爭のやうに新世界の[illegible]を使命とする未曾有の大戰爭の[illegible]過程においては戰局の周りに多少の起伏が發生しようとも些かも氣にする必要はない、山本聯合艦隊司令長官の戰死、アッツ島の米軍上陸は固より好ましいニュースではなく殊に山本元帥の戰死は[illegible]に堪へぬものであつた、しかし戰爭完遂を誓ふわれ一億の不動の決意はこれによりて[illegible]にせず[illegible]國民の[illegible]はこれを[illegible]にして[illegible]した[illegible]に戰爭遂行は坦々たる一本の大道を歩むが如く平易の[illegible]に進捗するものではない、かうして

幾多の [illegible]に直面する國民の心構へにつき何か[illegible]するものがなくてはならない、[illegible]、必勝信念の確立がここにおいて必要となる日本の國民性は一口に[illegible]し易く[illegible]といふやうに[illegible]い面を多分に有し戰局に[illegible]つて[illegible]もすれば[illegible]る[illegible]なしとしない、この[illegible]ては國民は強く自[illegible]すると共に[illegible]指導者は[illegible]なる不[illegible]の注意を[illegible]はねばならぬ、國民士氣の[illegible]を[illegible]に[illegible]ぐことが[illegible]の立場である、政府が二十八日の閣議に第八十二臨時議會の召集を決定したのは時局下[illegible]する[illegible]案[illegible]の協贊を求むるは[illegible]としてもこの政府が[illegible]の立場を[illegible]しなければならない、これまで

日本の 政治は[illegible]を中心に[illegible]して來た、それゆゑ議會明けの六、七、八月等の夏季はいはゆる政治季節ともいふべく[illegible]に見て國民の士氣は[illegible]勝ちであつた、然し平時は兎も角決戰相次ぐこの[illegible]な戰爭下にこの有樣であつてはならぬのは[illegible]である、過ぐる第八十一通常議會を[illegible]つてより早くも三ケ月になる、然も六月五日[illegible]行はれる故山本元帥の國葬によつて一層[illegible]された國民の士氣をその[illegible]と[illegible]に[illegible]せしめ殊に國民の政治意識を[illegible]せしめんと期した政府の議會召集は[illegible]である、東條內閣は[illegible]以來一年有餘の施政期間において第七十九、八十、八十一の[illegible]、第七十七、七十八、八十と三の臨時議會と既に五度の議會を經過して今回は第六回目の議會である、通常議會の會期を短縮する一方、必要ある毎に短期の臨時議會をその都度召集して[illegible]運營の[illegible]化と國民の政治[illegible]する一方、並びにこれ等の議會を通じ大戰完遂に對する政府の所信を中外に闡明する[illegible]方針だ來る第八十二臨時議會にあつても[illegible]によると『この機會に政府は國策遂行に[illegible]する[illegible]の所信を中外に闡明する所存で[illegible]』と述べてゐる、米英を中心とする敵國陣營の妄動に對し[illegible]帝國が[illegible]として更に一段と具體化された大東亞建設の[illegible]と東條首相の口を通じ[illegible]上に堂々と闡明することは全世界注視の的たるを失はないであらう、一口に[illegible]い、因みにこの議會は去る二十六日[illegible]の仕上げとして[illegible]を[illegible]示した東條內閣の初舞臺であり又これと形影相伴つて行はれた[illegible]の改組後初の議會として行はれる[illegible]に今こそ確立された[illegible]の威容を顯示するであらう

企業整備 は國民の決戰生活の確立に及び臨時議會に提出される議案は

（一）米買入れ價格引上げに關するもの
（一）食糧[illegible]に關するもの
（一）企業整備に關するもの

の三件であり法律案としては

（一）右に關聯する特別會計法案
（一）右に關する[illegible]法案
（一）國民[illegible]法中改正法律案
（一）企業整備[illegible]に關する法律案

等であり[illegible]の四件と夫々發表された、[illegible]これは企業整備と食糧增產といふ現下の二大重要問題の解決を眼目としてをりこの二つこそは決戰段階を乘り切る國力培養の基礎である、鐵鋼、石炭、輕金屬、船舶、航空機等[illegible]五大產業の生產擴充に邁進するため不急產業方面の[illegible]は不可決の要請であつた、然し政府はこれが[illegible]に國民の各層に及ぼす影響を考慮して[illegible]つてゐたが[illegible]とつたものであらう、一口に[illegible]

國民生活 の[illegible]と[illegible]してゐても[illegible]に立つ[illegible]であり不[illegible]の[illegible]はそのまま[illegible]てはならぬ、斯くていよいよ[illegible]の[illegible]は一切に[illegible]されねばならない、國民の[illegible]の果てアッツ島に死[illegible]される[illegible]生活といつても[illegible]はいはれまい

駐ソ米國大使スタンドレー辭意表明

【リスボン二十九日發同盟】駐ソ米國大使ウイリアム・スタンドレーは米ソ[illegible]となり最近のデーヴィスの特派により自己の地位を無視されたことに[illegible]を[illegible]してゐると傳へられてゐるが、ニューヨーク來電によればニューヨーク、タイムス紙ワシントン特派員はワシントン消息通より得た情報としてスタンドレーが遂にルーズベルトに書翰を送り辭意を表明するに至つたと述べ、スタンドレー[illegible]の內容を大要左の如く傳へてゐる

ソ聯における米國出先機關は現在駐ソ米大使の手を經ることなく直接に各機關本部に對し報告を行つてをり[illegible]特使デーヴィスが大使の地位を全く無視したものであり、引いてはソ聯における米大使の[illegible]は全く無意味となつた

滿華泰武官の昭南視察行動

【昭南三十日發同盟】昭南滯在中の滿華泰武官視察團一行は三十日午前昭南の兵器廠を見學[illegible]列された[illegible]視察を[illegible]しつつ午後は更に昭南近郊の戰跡を巡りわが將兵の勇戰振りに新たなる感激の聲をもらして[illegible]に引上げわが〇〇部隊長の招宴に出席懇談した

米の侵略を排擊

マルチニック島總督言明

【ブエノスアイレス三十日發同盟】米國政府は佛領マルチニック島に對し食糧[illegible]同島に口實を設け同島を占領しようとしてゐるがマルチニック島のロベール總督は三十日ユー・ピー記者に對し次の通り言明した

[illegible]マルチニック島は年々二萬五千トンの食糧を輸入してゐたが、輸入が杜絶したため島民は食糧難に苦しんでゐる、米國から牛乳は入らなくなつた結果兒童の健康狀態は著しく惡化し[illegible]不足で[illegible]も苦しんでゐる、島民は飽くまでも自由の民であり國家のため一身を捧げてゐる、米國政府がマルチニック島を保護領化する如きは全くの侵略行動に外ならず力の濫用である、余はマルチニック島を防護するやう本國政府の命令をうけてをりフランス國民の名に於て斯くの如き侵略行動には[illegible]することを茲に言明する

スペイン艦隊出動目的注目

【ローマ二十九日發同盟】マドリード來電＝反樞軸側[illegible]バレアリック群島に上陸するとの報が[illegible]ある折からスペイン海軍は廿九日レパント、ヴアルデス、ウロア、チュル、グラビナ、アルカラ、ガリアナ（何れも一、五三六噸級）の六隻の驅逐艦からなるスペイン艦隊がカルタヘナ港を出港、マジョルカ島のパルマに向つた旨發表した、右艦隊出動の目的は公式には[illegible]のためとされてゐるが反樞軸側はバレアリック群島の[illegible]のため[illegible]したものと解され、バレアリック群島に對し[illegible]を有してゐるとの[illegible]された所で反樞軸側はサルヂニア島を攻撃すると同時にバレアリック群島に上陸しもつてサルヂニア島に對する[illegible]中繼基地とする計畫ではないかと言はれてゐるため[illegible]今次のスペイン艦隊の出動は注目される

ダンケルク沖海戰

英快速艇五隻擊沈

【ベルリン三十一日發同盟】ドイツ[illegible]二十九日夜ダンケルク沖合で[illegible]が英國の[illegible]二隻を[illegible]、ドイツ[illegible]が同沖合において英國の快速艇五隻を擊沈、更に二隻を炎上大破させたことが判明した、一方ロンドン來電によれば英[illegible]も右戰鬪に關する公報において[illegible]二隻喪失を認め[illegible]リチャード[illegible]少佐が戰死した[illegible]を發表した

地中海各域に伊空軍活躍

【ローマ三十日發同盟】[illegible]はサルヂニア島、シチリア島、パンテラリア、ランペデューサ並びにメッシナ海峽に對し連續[illegible]を加へてゐるがイタリア軍の對空砲火は過去一週間だけで主として四發重爆撃機からなる敵機五十機以上を擊墜した、更にイタリア[illegible]

クバン赤軍大損害

廿箇步兵師團殆ど殲滅

【ベルリン三十日發同盟】東部戰線のクバン橋頭堡の戰鬪は目下[illegible]におけるが[illegible]この方面における獨軍の第二次作戰は既に完全に終了を見た、赤軍は巨大な損害を蒙つて後退するに至つた、デーエヌベー通信軍事特派員エルンスト・フォン・ハンメル大佐は三十日夫の如く報じてゐる

クバン橋頭堡における戰鬪は赤軍に甚大な損害を與へた、過去三日間に亙る赤軍の集中攻撃により赤軍はノヴォロシースクからテムルイタに至る地區で完全に敗北を喫し既に反攻の餘力を失つてゐる尤も局地的には赤軍は反擊に出てゐるがこれは何れも微弱で獨軍の砲火の前に挫折してゐる、獨軍は地上部隊と協力し攻擊する赤軍に攻擊を集中してゐるが、アゾフ海沿岸の一地區で赤軍の上陸用舟艇五十隻を擊破した、この地區で赤軍が喪失した兵力は少なくとも一箇師團を下らぬ見込みである、赤軍飛行機の活動も二十八日に比較して[illegible]作戰で赤軍は戰車百四十八台、飛行機百八十六機を喪失したがこれは二箇戰車旅團、六箇飛行[illegible]の喪失に等しく[illegible]の損害は特に著しい、赤軍兵員の損害は一層甚大でマスレニコフ司令官麾下の十五乃至二十箇步兵師團の大部分は殲滅された、

東部戰線　一、クバン橋頭堡に於ける赤軍は強力な[illegible]の掩護下に局地的攻擊を開始したが獨軍はこれを反擊した

一、東部戰線の中部戰線一帶に亙り各所にゲリラ部隊が活動を開始したが獨軍は右ゲリラ部隊を包圍し[illegible]七十四輛、其他兵器品、糧秣品、軍需品を鹵獲した

海上戰　一、獨潛水艦はフィンランド灣において[illegible]潛水艦一隻を擊沈した

赤軍機四十三機擊墜

【ベルリン二十九日發同盟】東部戰線の戰況は陸上戰の不活發に反し空中戰の活發は日を追つて[illegible]化してゐる、[illegible]の言明によれば獨空軍は二十八日も各[illegible]に出動して赤軍陣地並びに[illegible]に[illegible]な攻擊を加へる一方[illegible]

重慶に空襲警報

【リスボン二十九日發同盟】重慶[illegible]

國民登錄を強化

生產增強へ年二回實施

【東京電話】決戰下一人の遊休者もないやうに[illegible]るものはみんな[illegible]んで生產[illegible]の職場に出て貰はふと厚生省では從來から[illegible]年の[illegible]民登錄制を實施し[illegible]年の[illegible]登錄を進めて來たが今年からこの登錄制を一部改正して一日から實施する、改正の主なる點は從來年一回の實施を實施し來たものの出頭や屆出などで[illegible]が不完全になり勝であつたため年二回實施することとし本年第一回の登錄は五月三十一日現在で六月一日から十日までに屆出て行はれる、また從來の[illegible]は非常に少數の[illegible]のみ[illegible]が行つて來たが[illegible]れになり勝ちなので今年からは各府縣國民職業指導所、市役所、町村役場、[illegible]、[illegible]、[illegible]を[illegible]し[illegible]國民動員の[illegible]を期する、登錄の範圍は從來と變りなく男子は滿十六歲以上滿四十歲未滿のもので[illegible]國民登錄手帳を持つてゐるもの[illegible]するもの、軍人應召中のもの兵籍に編入された[illegible]生徒學生でも[illegible]に使用されてゐるもの[illegible]で女子の方は滿十六歲以上滿二十五歲未滿の[illegible]、[illegible]、[illegible]學校生徒、[illegible]、[illegible]の[illegible]は[illegible]で[illegible]は[illegible]から除外される、なほこの[illegible]法の規定に依り[illegible]される

擊沈九萬噸

獨潛艦大西洋に活躍

【ベルリン三十日發同盟】[illegible]は三十日次の通り[illegible]した

一、獨潛水艦は[illegible]大西洋南北の全海域に亙り作戰中であつたが反樞軸船舶十五隻、總計九萬[illegible]を擊沈した

二、反樞軸[illegible]は大[illegible]を[illegible]んでドイツ本土西部地方を[illegible]し來つたが[illegible]はこれを[illegible]をその大部分を撃墜した、右來襲[illegible]は[illegible]んど四發重爆擊機であつた

地中海大海戰か

英艦隊ジ港に待機

【ストックホルム二十九日發同盟】リニア來電によれば[illegible]を[illegible]する[illegible]艦隊[illegible]フォーミダブルが二十八日ジブラルタルを[illegible]

英、對米媚態に終始

難航のル・チ會談の內幕

國際展望

【東京電話】去る十一日以來十數日に亙つて行なはれたチャーチル・ルーズベルトのワシントン會談も漸く一段落を告げたので二十五日チャーチルはルーズベルトと打揃つてホワイト・ハウスに於て三十分間に亘り新聞記者會見を行つたが記者團の[illegible]に對しては[illegible]太平洋對策を強化することについても[illegible]且つ良好な[illegible]に到達した[illegible]と[illegible]して[illegible]アメリカ側に對し[illegible]を示し[illegible]には[illegible]戰線[illegible]に關しても、對ソ問題についても[illegible]することを避ける態度に出てゐる、このことは反樞軸側の利害が一致せず、その共同戰線が如何に脆弱なるかを物語るものである

ル・チ會談の內幕

太平洋戰線の[illegible]化が會談の[illegible]であつたことは[illegible]であり[illegible]すると共に利害相對立する米英會談が難航を續けたことを[illegible]へよう、[illegible]歐洲[illegible]主義の修正といふことは今までイギリスに[illegible]向けられてゐた[illegible]、武器[illegible]の[illegible]を一部[illegible]しなければならぬことであり[illegible]では[illegible]の力を[illegible]してさへも[illegible]するかどうかが[illegible]である、[illegible]は思ひもよらぬことであらう、先づこの點を明かにするためにアメリカの[illegible]への武器供與の[illegible]を[illegible]よう

アメリカへの依存

[illegible]における ルーズベルトの[illegible]によると一九四三年四月までの武器供與總額は百十一億二百萬ドルであるがこの內イギリスに對する武器貸與總額は三十一億七千萬ドルに上り[illegible]第一位を占めてゐた、但しソ聯への武器[illegible]、飛行機等[illegible]兵器供給額はイギリスへの供給額八億八千百萬ドルを上廻り十四億百萬ドルとなつてゐる、[illegible]、インド、濠洲、ニュージランドの[illegible]に對する武器供與額は八億七千五百萬弗に達するがこの內三分の二が太平洋地域に送られてをり昨年末までの供與[illegible]がイギリス六十三億五千萬弗、ソ聯十五億七千萬弗、重慶一億五千六百萬弗となつてゐるのと比較する時、ソ聯向け並に太平洋向け供與額が本年に入つて著しく増大してゐることに氣が付く、更に[illegible]武器供與法により供給される品目の內容について見ると武器[illegible]五十五パーセント、工業生產品二十二パーセント、食糧二十五パーセントであり[illegible]においては[illegible]武器に[illegible]られてゐた供與品目の內容が[illegible]大され北阿戰以來は食糧の占める[illegible]が[illegible]となつてをり米國の[illegible]トスプリングで[illegible]された[illegible]協定[illegible]においてもソ聯代表の[illegible]が[illegible]を[illegible]決議に[illegible]した[illegible]各國のアメリカからの食糧供給への[illegible]は大きくなつてゐる、斯くの如く[illegible]はアメリカの[illegible]に依存してゐるのでいくらチャーチルが[illegible]したくてもイギリスの[illegible]が失はれた今日アメリカ新聞記者との會見においては大英帝國の宰相もアメリカへの[illegible]と[illegible]に終始しなければならなかつたのである

デーヴィスのソ聯訪問

米英ソ三國[illegible]について[illegible]の[illegible]は[illegible]かにされてゐないがいくら米英間で[illegible]して見てもソ聯が[illegible]つて來ぬ[illegible]始まらぬのでこの[illegible]に際して米英と[illegible]を上げた形である、[illegible]今後米英ソ[illegible]を[illegible]つて注目されるのはデーヴィス特使の[illegible]スターリン首相よりの返書の內容如何であり又コミンテルン[illegible]を行つたソ聯の[illegible]如何にある、この間の[illegible]を述べればデーヴィスはテヘラン經由モスクワに[illegible]五月二十日スターリン首相と會見しその後カリーニン、ミコヤンら[illegible]ルーズベルト大統領の[illegible]を手交しソ聯要人と會見、二十六日にはルーズベルト宛のスターリン首相の返書を手渡され近く[illegible]する豫定になつてゐる、他方コミンテルン[illegible]は五月二十二日[illegible]委員會の名で世界[illegible]の[illegible]に[illegible]み[illegible]することに決定した[illegible]された[illegible]と呼んだのであるが中立國[illegible]の報道によればコミンテルンは今後の[illegible]では從來の如き[illegible]と[illegible]することは[illegible]しても[illegible]ないので[illegible]これは米英をして[illegible]と對ソ援助強化を行はしめるための[illegible]と見られてゐる、コミンテルンの[illegible]やデーヴィスの訪ソで直ちにスターリン首相と米首腦との會談が行はれる運びに至るとは考へられぬがとにかく米英ソ[illegible]す[illegible]となつて來た

ソ聯が太平洋において米國の味方となるか又[illegible]主義的野心を放棄するかといふことは明白にされてゐない、從つて反樞軸[illegible]第一に對日攻擊を[illegible]し[illegible]殊に[illegible]ば[illegible]によればソ聯の[illegible]主義的野心と[illegible]が[illegible]を言ふのはポーランドの大半、バルト三國、ベルカン諸國の大部の併合、ノルウェー、スウェーデン、フィンランドに對する[illegible]的[illegible]、ボスポラス海峽の[illegible]にあると言はれる、若しもわれわれ[illegible]を[illegible]するならスターリン首相がこの目的に[illegible]すると[illegible]だ、而して[illegible]日本と[illegible]はねばならぬのだらう、ホイラーは[illegible]に、今次大戰[illegible]においてソ聯が[illegible]を[illegible]めた[illegible]ソ聯はスウェーデン、ノルウェーも[illegible]支配下に[illegible]めねばならぬことを[illegible]するだらう」との[illegible]のニューヨーク・デリー・ニュース紙[illegible]を引用したと言はれる

太平洋重點主義へ

米孤立派躍起の主張

【ストックホルム二十九日發同盟】戰前米國の孤立派に屬し[illegible]立派は米ソの[illegible]に[illegible]な[illegible]を加へ米英ソ三國の[illegible]は[illegible]に[illegible]害者となつて來てゐるが、シカゴ[illegible]によれば孤立派の[illegible]ホイラーは二十八日[illegible]に[illegible]するソ聯の[illegible]を[illegible]し[illegible]の[illegible]がまづ第一に[illegible]ばならなくなる[illegible]の如く[illegible]したと言はれる

齋藤長官近く上京

臨時議會出席の爲め

齋藤[illegible]長官は來る臨時議會に政府委員として出席のため[illegible]、村田[illegible]並に[illegible]らを[illegible]近く上京する事になつた、尚中島[illegible]も[illegible]に[illegible]つて上京[illegible]する[illegible]である

[illegible]日本[illegible]部隊が二十九日正午[illegible]に來襲し午前九時三十分から十時四十五分まで[illegible]が[illegible]された

督府局部長會議

督府定例局部長會議は三十一日午前十時より長官公邸に於て開催、左記說明並に報告があり正午散會した

[illegible]局長　[illegible]就き說明
[illegible]部長　故山本元帥國葬當日における行事案に就き說明
[illegible]　[illegible]に於ける行事案に就き報告
[illegible]局長代理　[illegible]する技術協會[illegible]に就き報告
藤田食糧部長代理　六月一日より實施の青果物配給統制の改正に就き說明
伊藤[illegible]部長　[illegible]報告

伊生產省新設

【ローマ三十日發同盟】イタリア政府は資材の配給と物價の統制を[illegible]するため新たに生產省を設置する旨三十日夜發表した

佛軍元參謀次長

傀儡政權合流說

【ヴイシー三十日發同盟】アルジェー來電によればフランス陸軍元參謀次長ジョルジュ大將は最近南部フランスから脫走して北阿に渡り、傀儡政權に合流したと言はれる

人事

▲[illegible]氏（[illegible]）上京中のところ[illegible]
▲[illegible]氏（[illegible]ベルプ取締役）[illegible]より[illegible]（[illegible]ホテル）
▲小野田正[illegible]氏（[illegible]）卅一日來北（[illegible]）

空の理研眞空
理
リーランプ
明るく　長く保つ
東京　理研眞空工業株式會社　日本[illegible]

毛髮の榮養に
養毛劑　チロリン
本劑は毛根に適度の刺戟と榮養を與へ毛根部の新陳代謝作用を盛んにし[illegible]正しい發毛を促進する[illegible]でありますぜひお試し下さい[illegible]
奈良縣生駒町
辻野研究所

腎臟疾患
危險なる尿毒症、高血壓に推賞せらる
病的蛋白の顯著なる減退は醫家の齊しく驚嘆せらる所にして全國官公立病院指定御採用の榮譽を擔ふ
スルファミン劑常用者の腎臟へ及ぼす蛋白尿に本劑の併用は最も合理的なりと斯界の定評を受く
價格　一〇〇瓦入　一圓三五錢　[illegible]
アルワチン
日本藥品洋行
田邊元三郎商店

神經痛
ロイマチス劑
アトカルミン錠
1.10　3.40
6.80　其他

腸
下痢、消化不良
腸カタル、便秘等
總べての腸胃諸疾患、特に乳幼兒の消化不良、綠色便に廣く賞用せらる
全國官公立病院御採用品
乳酸菌製劑
エンテロノン
日本藥品洋行

腦
腦病神經系諸病
鼻病
めまい
頭痛
肩こり
耳鳴
リウマチ

光明丸
腦病、神經衰弱、[illegible]、不眠症、[illegible]、耳鳴、[illegible]、肩こり、[illegible]、てんかん、ヒキツケ[illegible]にも[illegible]ありこれ等の諸症狀で苦しむ病者よ、[illegible]「光明丸」ですからこれをとりあへず服用し效果を認めてから[illegible]で[illegible]
全國有名藥店百貨店にあり品切の節は直接本舖へ
（本舖）京都伏見稻荷山　願成閣
（關西代理店）大阪　田平分店・高橋・小林・資商
（關東代理店）東京　田平支店・玉置・大木外各社

NISSEN
ポレオン錠「日染」は內服により血液、體組織へ殺菌性抗菌性を賦與し、病源菌を殺滅し治癒せしむ
適應症
扁桃腺炎
齒槽膿漏
中耳炎
化膿性婦人科疾患
其他あらゆる化膿性疾患
を特徴とする純正化學療法劑なり。
二〇錠・一〇〇錠
「日染」ポレオン錠
製造發賣元　日本染料製造株式會社　大阪市此花區春日出町
一手販賣元　稻畑產業株式會社　大阪市南區順慶町二丁目
P-255

武勳薫る純忠十勇士

第二次特攻隊員散華して一周年

一億國民この闘魂を受繼げ

井出謙治大將談

【東京發】[illegible]帝國の英靈十勇士第二次特別攻撃隊、茫洋たる印度洋太平洋を渡り南阿、南濠の敵要港デイエゴ・スワレス灣及びシドニー港を決死奇襲、帝國海軍軍人の忠烈を中外に宣揚せし昭和十七年五月卅一日を深く想起す、[illegible]

闘魂 を[illegible]

アッツ島の[illegible]なる玉砕は第二次特別攻撃隊と共に[illegible]次の様に語つた

第一次特別攻撃隊があつて、又二次特別攻撃隊があつた、[illegible]灣に行はれたことがマダガスカル島、デイエゴ・スワレス灣に

南濠 シドニー港で行はれた、振り切つてゐたことが振り切つた時行ひ遂げられたとも考へられるし又思はぬことが思はぬ時に行はれたとも考へられる平然行ひ遂げると言ふことこの心が軍人にはいつか泉の様に心に湧いて來る湧いて來れば誰でもその心に依つて行ひ遂げる軍人の行ふと言ふことは如何なる困難をもつてゐることでもこれだけの心より發することだ、即ち誰でもあれほどのことを行ひ得られる、別に修得したのではない、何時か身に徹したものだ行ふと言ふことは攻撃精神よりのみ發することではない、たつた今アッツ島の壯絶なる玉砕の知らせを聞いた二千數百名のわが守備部隊は只々行ひ徹したと言ひ得る、指揮者にして攻撃に參加し得ざるものはこれに先立ち悉く自決せりと聞く、行ひ全しと言ふべきだ、第三次にしろ第四次にしろ何時にても行ふことは出來る、それだけの魂を長官から持つて兵は闘つてゐる、當時の山本長官は十勇士に自分が

闘魂 のあるものを託してゐた、山本長官は戰死されたが其闘魂にしつかりと全將士の身に徹してゐる、一億國民も今は山本元帥の闘魂は皆貰ひ承繼がるべきだ、而して二千勇士の忠烈は一図に同くやどしたと言ふものである

近づく大詔奉戴日

「朝禮の時間」に石田乙五郎氏詔書を奉讀

[illegible]

海の勇士ら招き慰問演藝會

[illegible]

皇奉高雄州支部參與委員會

[illegible]

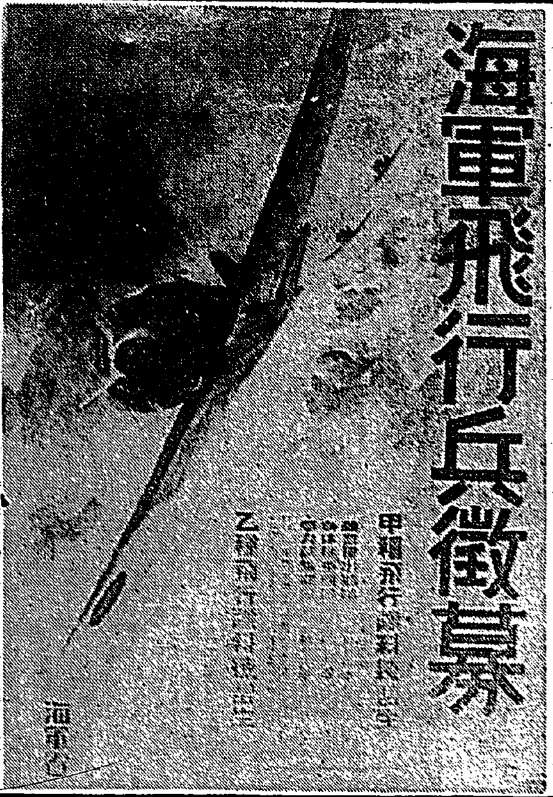
軍艦行進曲記念碑

[illegible]

基隆神社大祭

幣帛供進使參向

[illegible]


海軍飛行兵徵募
甲種飛行豫科練習生
乙種飛行豫科練習生
海軍省

海軍飛行兵募集ポスター

深山の部落を訪ね戰歿者の遺族弔問

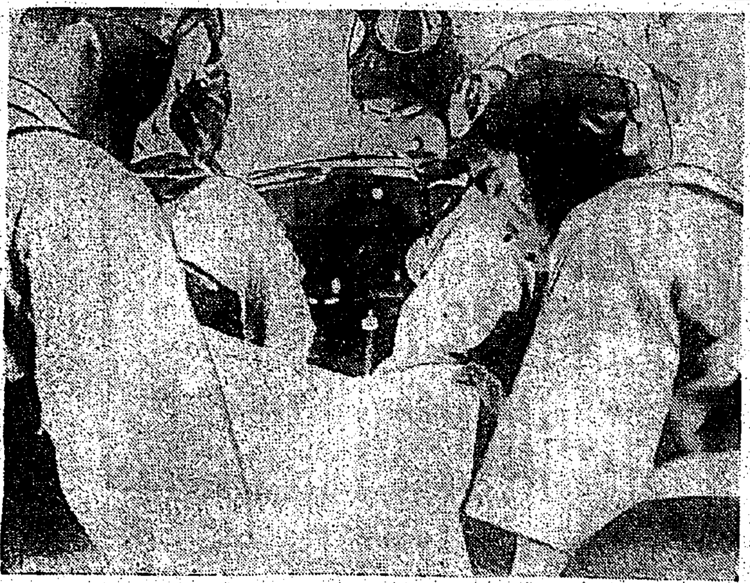
山内警務局長臺中州下へ

[illegible]

山地 [illegible]

郡守 [illegible]

氣魄 [illegible]



航圖を見て緊張する海鷲勇士　南太平洋にて【海軍省許可濟第一〇一號】

山に咲く銃後美談

戰歿者遺族に隣人愛集る

[illegible]

決戰だ·中元贈答廢止

緊縮して國に捧げませう

[illegible]

皇奉臺北支部管下主事會議

[illegible]

胸詰まる社頭對面

朝鮮から傷痍勇士上京

[illegible]

四億貯蓄へ總努力

六月常會申合事項

固めよ防空必勝の信念

[illegible]

決戰へ國民士風確立

全國的に戰爭生活を強化

[illegible]

"學徒南進會"第一聲

あす發會式に[illegible]獅子吼

[illegible]

譽れの勤勞顯功章

けふ新竹州で晴れの授與式

[illegible]

接客業女性も起つ

[illegible]に集團御奉公

[illegible]

被服修理に乙女ら奉仕

[illegible]

郷土の名譽双肩に若人の群ひた走り

臺北州下御遺跡地繼走大會開幕

決起 [illegible]

飛沫をあげ敢闘

全島大學高專水泳大會

[illegible]

朱厝崙住宅上棟式

[illegible]

海軍へ血書志願

愛國の熱情迸る若人

[illegible]

新様式の彈丸切手

六月一日から一齊發賣

[illegible]

郷軍新竹市東分會總會

[illegible]

弓道大會

[illegible]

遺失物はグッと減つた

花蓮港警察署の遺失物簿に見る

[illegible]

親日獨人畫家近作繪畫展示

[illegible]

今夜の番組

[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志

（出師の卷）

吉川英治作
矢野橋村畫

(110)

出師の表（四）

孔明は門を出た。久しぶりに[illegible]居を離れて、階下に伏して、陛へ上ると、後は出師の表を奉つた。

後主劉禪は、表を見て、

「相父。——相父が南方を平定して[illegible]」

[illegible]

孔明像　清内路[illegible]

[illegible]

クスリはホシ
胃腸虛弱の方
食慾不振の方
便秘で困る方
疲れやすい方
結核體質の方
産前産後の方
食慾と消化と便通と榮養を一手に引受ける—生きたビルツ（有効菌）とビタミンの複合劑
ホシミクローゼ

日本香油

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

陸鷲搖籃の地へ

侍從武官初の御差遣

畏し聖慮

[illegible]

敵機廿機撃墜破

陸鷲チッタゴンを攻撃

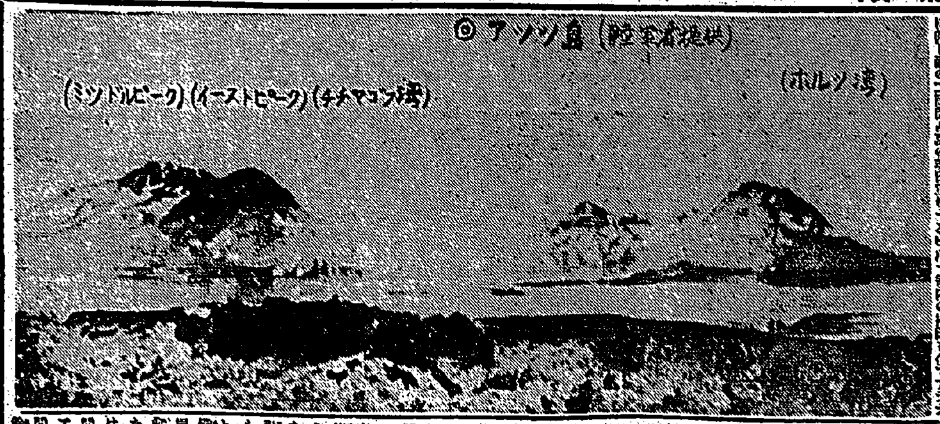
【東京發至急報】大本營發表（五月三十一日十五時）帝國陸軍航空部隊は五月二十九日チッタゴン飛行場を攻撃し敵戰闘機二十數機と交戰其の十四機を撃墜せる外、地上に在りし六機を炎上又は撃破し附屬設備數ヶ所を爆碎炎上せしめたり
我方一機未だ歸還せず

集中の敵機を見事潰滅

[illegible]

敵側の發表

[illegible]



◎アッツ島（陸軍省検閲済）

北洋の防塞は鐵壁

アッツ島に玉碎するも

[illegible]

全員玉碎するも遺烈は千古に薫る

山崎部隊長を語る

陸軍省報道部長　谷萩大佐

[illegible]

要衝木橋鎔を占領す

江防軍三箇師を全滅

【江南○○基地三十一日發同盟】[illegible]

新黄河中洲に進攻

第十四縱隊に包圍殲滅戰

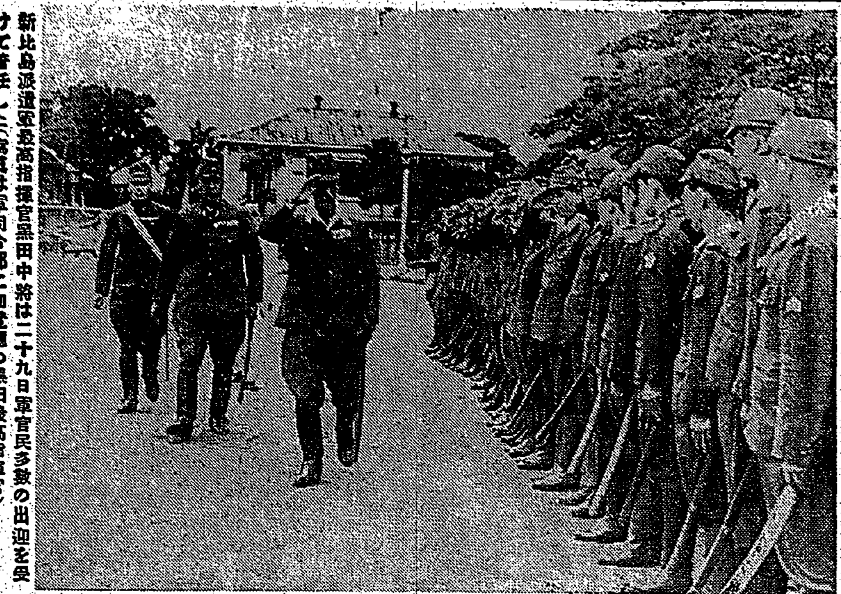
【開封三十一日發同盟】[illegible]

早くも金針集突入

【開封發同盟】[illegible]

石門、慈利を空襲

[illegible]


新比島派遣軍最高指揮官黒田中將は二十九日軍官民多數の出迎を受けて着任した（寫眞は軍司令部に初登廰の黒田最高指揮官）【陸軍省検閲済】

鐵道局長會議第一日

【東京發】[illegible]

興亞總本部部長級人事

【東京發】[illegible]

中小石油鑛業者に増産奨勵金を交付

【東京發】[illegible]

商工省發表

[illegible]

首相靖國神社參拜

アッツの英靈の冥福祈る

【東京發】[illegible]

佛傀儡政權とチャーチル會見

【ベルリン三十日發同盟】[illegible]

大楠公にも優る

深澤報道班員

[illegible]

アッツ島忠魂に應ふ

翼壯全國緊急常會指令

【東京發】[illegible]

反樞軸空軍レーヌ盲爆

【ベルリン三十日發同盟】[illegible]

英トーキー港爆撃

【ベルリン三十日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

けふの官報

[illegible]

保險報國
第百生命徴兵
東京・日本橋

P-18
新發賣
衰弱恢復
動物性
とヘモグロビンの適量作用により、抗病力を強め恢復を増大せしむ。
・文献進呈・
パナギン
トールブ
株式會社　大正製藥所
東京市淀橋區戸塚町三

クック
太平洋航海記
ノルマン著
魚の博物學
昆虫の生活と環境
日本風景美論
青少年の讀書施設
濠洲政治發達史
不知火の研究
黎明を待つ
ダーウィニズム
大日本出版株式會社

新女性文化　全二冊
銃後女性の新書
教養に生活に決戰下全日本女性に贈る聖典！
上巻　教養篇
下巻　家庭篇
乃木大將と農事日記
鐘を美しく
國民社

青少年向新刊★
偕成社
乃木大將
紫式部
船と航海　老船長の話
月の話
平田篤胤

信念の書
恩の思想
文學より見たる上代文化
南方圏の水産
東京堂

社說

仇敵米鬼を必殺せん

在アッツ島の英魂に應へよ

[illegible]

一

[illegible]

二

[illegible]

三

[illegible]

本島食糧增產關係 追加豫算編成

臨時議會提出準備成る

[illegible]

船用品統制會社 設立委員會開催

[illegible]

一期米價格も改正

最高販賣價格決定

[illegible]

技術及技術家を尊重せよ

一

[illegible]

臺灣の米價改正の財政的措置

追加豫算竝に特別會計に依る

[illegible]

中小商工業對策

追加豫算を計上

[illegible]

決戰 働らく女性の抗議

[illegible]

サイゴン＝ダラット紀行【下】

路傍に傳說の數々

モイ族に見る原始風景

[illegible]

米の酒

[illegible]

食物

[illegible]

傳說

[illegible]

躍動する南方圈 マカツサルの魚市場

[illegible]

東亞文化と南方

宮本延人

[illegible]

「東亞」[illegible]

「宗教」[illegible]

「面白」[illegible]

「印度」[illegible]

「民族」[illegible]

「南方」[illegible]

木造船新企業及擴張不許可

門司海務局の適宜措置

[illegible]

鐵道部で永年勤續者を表彰

[illegible]

市況（卅一日）

一期作米の初檢査

[illegible]

兒町後場況

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

登錄營業總合

[illegible]

私のソバカス取つた話！

[illegible]

厚生省衛生試驗檢定
水產林兼の強力ビタミンAD劑
ビタドール

淋疾に劃期的新劑の出現
優龍 ユーロン
萬有製藥株式會社

頭髮に生々と健康を
純植物性
チヨダポマード

噛んで食物を採れ
資生堂齒磨

增產へ 銃後も戰線！ 健康で御奉公
キキメで評判の ベルツ丸
鈴木日本堂製藥社

戰ふ女性を御巡覽

福井縣下にお成り

東伏見宮妃殿下

【福井電話】 [illegible]

碑前で竣工奉告祭

故北白川宮能久親王

御遺德を偲び記念祭典

きのふ基隆で

[illegible] 府總務局長代理清水府地方課長、梁井台北州知事、基隆要塞司令官代理齋藤大尉、須谷州總務課長、林基隆中學校長、岩川基隆國民學校長、荒川基隆郡守、小野日報、金瓜石鑛務所長代理はじめ地元警防團、青年團、女子青年團、國民學校生徒等多數參列の下に先づ午前十時三十分から竣工奉告祭を執行、修祓、降神、[illegible]

基隆郡が連覇す

新記錄續出 聖地繼走大會

[illegible]

霧社から更に入山

遺族弔問の 山內警務局長

一路

近鄕

[illegible]

お山は火の玉の進軍

[illegible]

若櫻へ熱血たぎる

譽の合格者千卅名

けふの官報に氏名告示

[illegible]

前回より體格は良好

後期生訓練近く終了

前期生

△台北州八七△新竹州八六△台中州二六八△台南州九四△高雄州八八△花蓮港廳一六△台東廳八△澎湖廳八、計五百十五名

後期生

△台北州一〇三△新竹州七五△台中州一〇七△台南州一二六△高雄州九〇△花蓮港廳八△台東廳二△澎湖廳四、計五百十五名となつてゐる

晴れの入所日決る

州廳

[illegible]

號令一下一・二・三

「汗するみたみ體操講習會」

[illegible]

あす海事思想普及 實行方法の打合會

[illegible]

けふから發賣

新趣向の彈丸切手

[illegible]

働く戰士、李君の赤誠

[illegible]

アッツ島の烈士に應へん

いざ滅敵へ擧れ

奉壯團全團長に飛檄

指令要領

[illegible]

けふ勤勞章を授與

職場の殊勳甲卅三名へ

[illegible]

本人も定めし本望

山崎部隊長夫人語る

[illegible]

敬虔なる默禱

捧ぐ全國學校

[illegible]

ボクは斷然荒鷲

憧れの空へ、學童試乘會

[illegible]

淡湖街助役の收賄事件

[illegible]

防空貯蓄國債 嘱員感謝資金（三）

千二百廿五圓五十錢　本町區全奉公班

三百三圓八十錢

二百圓

二百圓

百廿八圓五十錢

百圓

[illegible]

NTN

東洋ベアリング

大阪・東京・名古屋

今日の映畫

[illegible]

基隆和東地區

[illegible]

臺灣金屬工業株式會社

[illegible]

移轉御通知

ヤマト合名會社

[illegible]

御挨拶

宋進英

[illegible]

ビタドール

山に昂る復仇の念

かくして強し義勇隊

義勇隊員の遺族を訪ねて

高砂義勇隊員（戦）死者出づ――この第一報が出身山地に傳へられるや高砂族部民の血はたぎつた、老も若人も婦女子も必ずこの仇は討つ……との高砂族特有の根強い復仇の念は山から山へ野から野へそして今や山は曾てない敵愾心に燃え盛つてゐる。一方[illegible]志願兵制度[illegible]に際し一視同仁の[illegible]に感泣しつつ[illegible]により以上立派な日本人となり國家へ御奉公するためあらゆる部面に一大拍車をかけてゐるが、この[illegible]に[illegible]の形態をなすため[illegible]部長は二十四日から二十八日[illegible]下の山地を[illegible]で行脚した、第一日の二十五日は[illegible]からシロウラを經てギウトウ、トウルイ、パヌン、第二日はルモアン、シキクン、第三日はピヤナンの各地を巡視し[illegible]同胞の[illegible]をおくると共に遺族に[illegible]からの弔慰金を夫々[illegible]し遺族宅を一々訪れて懇に弔問をなしたが、記者は一行に隨行し敵愾心を漲らせた[illegible]山の[illegible]なる姿を見る[illegible]、以下は記者の眼に映[illegible]

毎日の[illegible]

[illegible]

も恐れをとらぬ民族であり、この復仇精神に皇民意識で一段のみがきをかけたのが今度の[illegible]となつたのである、だから遺族の中一人として夫の、子の死を悲しむものなく"戰爭に行けば死は當然なり"と一寸不思議に思へる迄に平然としてゐる、[illegible]かれた[illegible]は多々あつたが彼等が[illegible]であり[illegible]一本で[illegible]共に非常に[illegible]の生活に[illegible]る[illegible]も[illegible]の[illegible]であり又高砂義勇隊の強い一因ではなからうか

シキクン社　の[illegible]

[illegible]

五日間に八十萬枚

寝食忘れて同收行脚　大村庄津止さん

[illegible]

頼母し新竹州六千名

海軍熱いよ〳〵昂る

[illegible]

民防空に萬全期す

嘉義市關係方面に通達

[illegible]

九億八千萬斤

北斗郡小國民も堆肥積込に協力

[illegible]

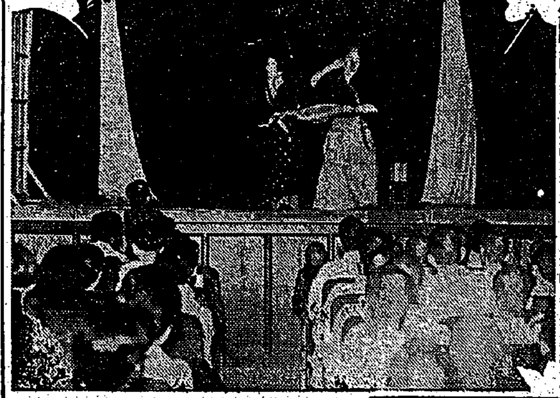
臺中州警察部幹部異動

[illegible]

烈々胸打つ　小國民の敵愾心

二少年祖國で學業に勵む

[illegible]



働く事の有難さ

黃さんの尊い體驗談

歸還看護助手

[illegible]

小遣を貯めて空の防人へ

[illegible]

空の防人に感謝

[illegible]

豊原の強歩大會

[illegible]

殊勳の勤勞顯功章

臺中州嚴かに授與式

[illegible]

民強くして兵強し

嘉義で皇民體操講習

[illegible]

讀書

兒童に讀ませたい認定圖書

臺灣圖書館協會

海の子魂（原道太著）

[illegible]

少年日本水產の話（山本祥吉著）

[illegible]

先生の心　長彥と丸彥（宇野浩二著）（豐島與志雄著）

[illegible]

大東亞地理讀本（大高常彥著）（內倉大次郎著）

[illegible]

中江藤樹（和田政雄著）

[illegible]

朝おき雀（野口雨情著）

[illegible]

無敵日本海軍兵（內田丈一郎著）

[illegible]

勇士に捧げる誠

宜蘭で面白い慰問會

[illegible]

言ひ得ぬ力強さを

大田廳長離島視察談

[illegible]

母親としたふ勇士

嘉義市の兵隊婆さん

[illegible]

ラヂオ

[illegible]

大いなる祭

(149)

中野實作

三芳悌吉畫

[illegible]

三井生命

日本總力戰の研究　寺田彌吉著

北邊の防人　永松淺造著

電通出版部

萬案内

[illegible]

大映　台灣

肺病ろくまく　全快者の發表　專門藥　臺灣

中風薬　胃腸劑　治淋劑　驅毒劑

有田ドラッグ

腹が空く　便通がよくなるのは……　ビルツ菌が食べたものを完全に消化、發化した證據！

ビルツ劑　ゼクロミン

星製藥株式會社

不二ハーモニカと不二映寫機

滿洲臺灣醫師試驗